

2024年3月7日

報道関係各位

株式会社 OKB総研

既婚女性の推し活に関するアンケート調査結果

OKBグループのシンクタンク株式会社 OKB総研(大垣市郭町2-25 社長 青木義実)は、
標題のアンケートの結果をとりまとめましたのでご紹介します。

《要約》

1. 現在『推し』がいる既婚女性は25.9%
2. 現在『推し活』をしている既婚女性は20.4%
3. 推し活の費用は「5千円未満」
4. 推し活の内容は「ライブや舞台、イベントに行く」
5. 推し活を一緒に楽しむ相手は「友人」 次いで「自身の子ども」
6. 推し活をしたことがない既婚女性で、推し活に興味があるのは14.2%
7. 推し活のメリットは「仕事や日常生活のモチベーションになる」

【調査概要】

1. 調査期間：2023年11月13日～11月17日
2. 調査方法：OKB大垣共立銀行本支店（東京・大阪を除く）に来訪した既婚女性^(注)819名
にアンケート用紙を配布・回収（無記名方式）
3. 有効回答者数：791名（有効回答率 96.6%）
4. 回答者属性：

| | | |
|----------|-------------|-------|
| 年代 | 20歳代 | 6.5% |
| | 30歳代 | 24.0% |
| | 40歳代 | 23.0% |
| | 50歳代 | 28.7% |
| | 60歳以上 | 17.9% |
| 住所 | 岐阜県 | 53.7% |
| | 愛知県 | 41.9% |
| | 三重県 | 2.2% |
| | 滋賀県 | 2.0% |
| | その他 | 0.3% |
| 就業 形態 | 専業主婦 | 8.2% |
| | 正社員・公務員・自営業 | 41.5% |
| | パートタイマー | 46.1% |
| | その他 | 4.2% |

5. 集計結果表記：数値は四捨五入の関係で合計が100%にならない場合がある。

(注) 子どもの有無や就業形態は問わない。

※調査結果詳細については次頁以降をご参照下さい。

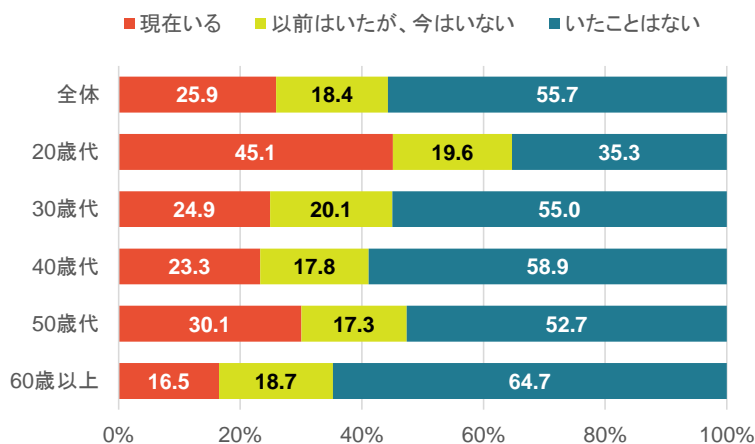
資料配布場所：名古屋証券取引所・金融記者クラブ、大垣市政経済記者クラブ

【本件に関する問合せ先：OKB総研 調査部 梅木 TEL 0584-74-2615 FAX 0584-74-2688】

1. 推しについて

(1) 推しの有無

図表 1 推しの有無(年代別)

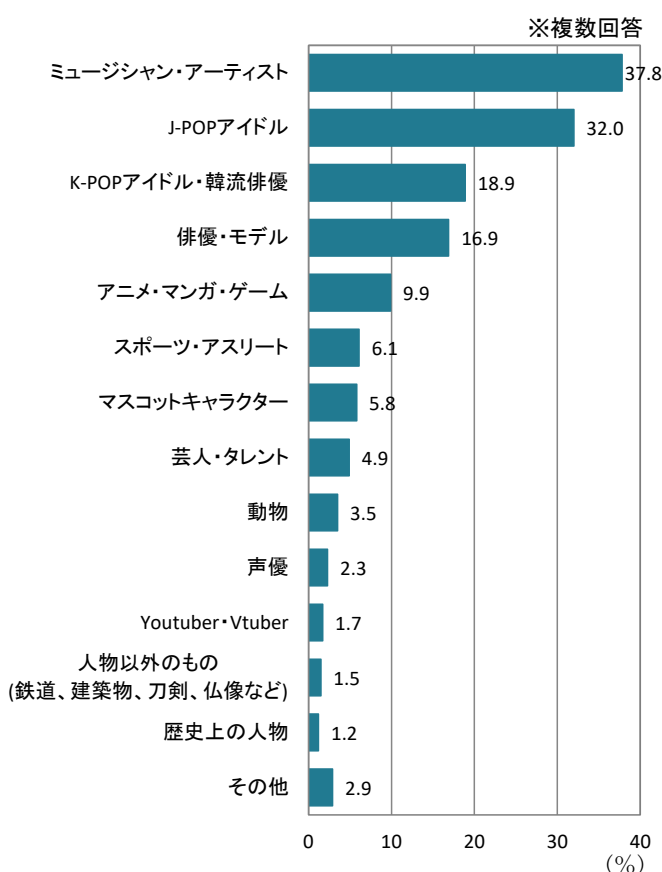


「あなたには、『推し』がいますか」と尋ねたところ、「現在いる」が25.9%、「以前はいたが、今はいない」が18.4%、「いたことはない」が55.7%となった。

年代別に見ると、「現在いる」が最も高いのは20歳代で45.1%だった。また、「いたことはない」が最も高いのは60歳以上で64.7%だった(図表1)。

(2) 推しのジャンル

図表 2 推しのジャンル



推しが「現在いる」「以前はいたが、今はいない」と回答した人に、「あなたの推しのジャンルはどれですか」と尋ねたところ、「ミュージシャン・アーティスト」が37.8%で最も高く、次いで「J-POP アイドル」が32.0%、「K-POP アイドル・韓流俳優」が18.9%となった(図表2)。

年代別に見ると、30歳代は「J-POP アイドル」、それ以外の年代は「ミュージシャン・アーティスト」が最も高くなった。また、「J-POP アイドル」は30歳代、「K-POP アイドル・韓流俳優」は40歳代、「アニメ・マンガ・ゲーム」は20歳代で比較的高くなっている(図表3)。

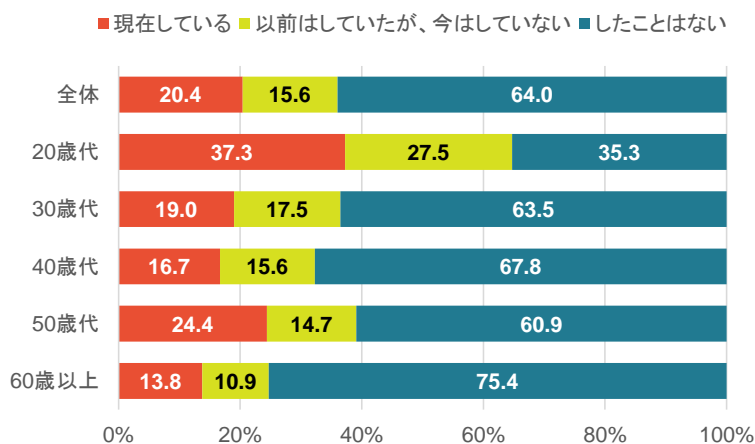
図表 3 推しのジャンル(年代別)

| 年代 | ※複数回答 (%) | | | | | | | | | | | | | |
|-------|----------------|------------|-----------------|--------|-------------|------------|-------------|---------|-----|-----|-----------------|---------|--------|-----|
| | ミュージシャン・アーティスト | J-POP アイドル | K-POP アイドル・韓流俳優 | 俳優・モデル | アニメ・マンガ・ゲーム | スポーツ・アスリート | マスコットキャラクター | 芸人・タレント | 動物 | 声優 | Youtuber・Vtuber | 人物以外のもの | 歴史上の人物 | その他 |
| 全体 | 37.8 | 32.0 | 18.9 | 16.9 | 9.9 | 6.1 | 5.8 | 4.9 | 3.5 | 2.3 | 1.7 | 1.5 | 1.2 | 2.9 |
| 20歳代 | 42.4 | 36.4 | 24.2 | 15.2 | 21.2 | 6.1 | 9.1 | 3.0 | 9.1 | 3.0 | 9.1 | 3.0 | 3.0 | 3.0 |
| 30歳代 | 34.1 | 43.9 | 9.8 | 13.4 | 11.0 | 1.2 | 6.1 | 2.4 | 2.4 | 3.7 | 1.2 | 1.2 | 1.2 | 1.2 |
| 40歳代 | 34.2 | 24.7 | 30.1 | 15.1 | 11.0 | 6.8 | 5.5 | 5.5 | 0.0 | 5.5 | 0.0 | 1.4 | 0.0 | 2.7 |
| 50歳代 | 37.7 | 33.0 | 17.0 | 17.9 | 6.6 | 7.5 | 4.7 | 7.5 | 2.8 | 0.0 | 1.9 | 1.9 | 0.9 | 2.8 |
| 60歳以上 | 44.9 | 16.3 | 18.4 | 22.4 | 4.1 | 8.2 | 6.1 | 4.1 | 8.2 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 2.0 | 6.1 |

2. 推し活について

(1) 推し活の経験

図表 4 推し活の経験(年代別)

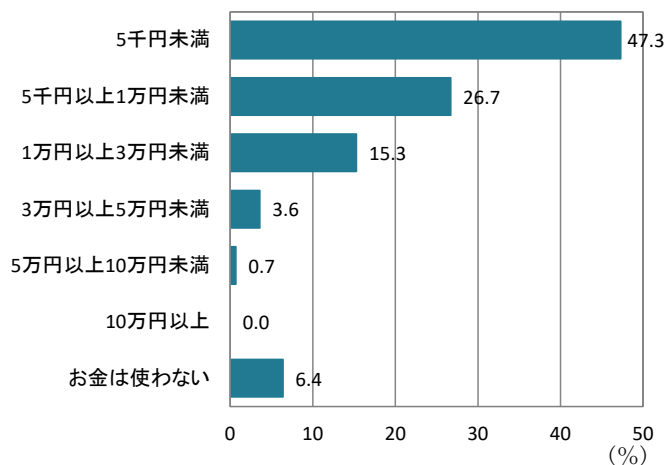


「あなたは、『推し活』をしていますか」と尋ねたところ、「現在している」が20.4%、「以前はしていたが、今はしていない」が15.6%、「したことはない」が64.0%となった。

年代別に見ると、「現在している」が最も高いのは20歳代で37.3%だった。また、「以前はしていたが、今はしていない」が最も高いのは20歳代で27.5%、「したことはない」が最も高いのは60歳以上で75.4%だった(図表4)。

(2) 推し活の費用

図表 5 推し活の費用



推し活を「現在している」「以前はしていたが、今はしていない」と回答した人に、「推し活にかかる費用は月平均でどれくらいですか」と尋ねたところ、「5千円未満」が47.3%で最も高く、次いで「5千円以上1万円未満」が26.7%、「1万円以上3万円未満」が15.3%となった(図表5)。

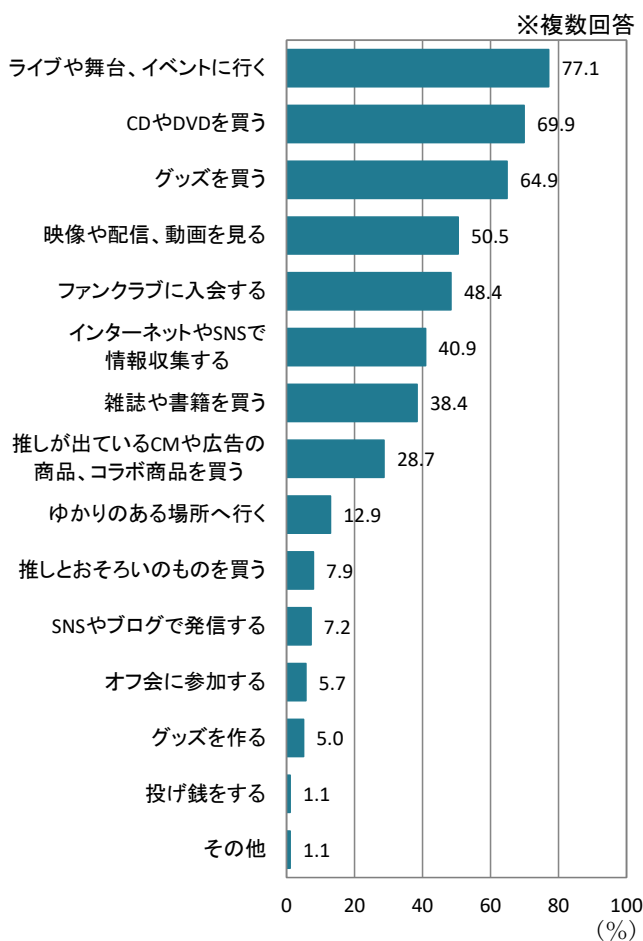
年代別に見ると、全ての年代で「5千円未満」が最も高くなった。「1万円以上」との回答は、20歳代が36.4%と、他の年代に比べて高くなっている(図表6)。

図表 6 推し活の費用(年代別)

| | (%) | | | | | | |
|-------|-------|------------|------------|------------|-------------|--------|---------|
| | 5千円未満 | 5千円以上1万円未満 | 1万円以上3万円未満 | 3万円以上5万円未満 | 5万円以上10万円未満 | 10万円以上 | お金は使わない |
| 全体 | 47.3 | 26.7 | 15.3 | 3.6 | 0.7 | 0.0 | 6.4 |
| 20歳代 | 42.4 | 15.2 | 30.3 | 6.1 | 0.0 | 0.0 | 6.1 |
| 30歳代 | 39.1 | 29.0 | 18.8 | 4.3 | 0.0 | 0.0 | 8.7 |
| 40歳代 | 48.3 | 29.3 | 13.8 | 1.7 | 0.0 | 0.0 | 6.9 |
| 50歳代 | 55.2 | 26.4 | 11.5 | 1.1 | 1.1 | 0.0 | 4.6 |
| 60歳以上 | 48.5 | 30.3 | 6.1 | 6.1 | 3.0 | 0.0 | 6.1 |

(3) 具体的な推し活

図表 7 具体的な推し活



推し活を「現在している」「以前はしていたが、今はしていない」と回答した人に、「あなたがしたことのある推し活はどれですか」と尋ねたところ、「ライブや舞台、イベントに行く」が77.1%で最も高く、次いで「CDやDVDを買う」が69.9%、「グッズを買う」が64.9%となった(図表7)。

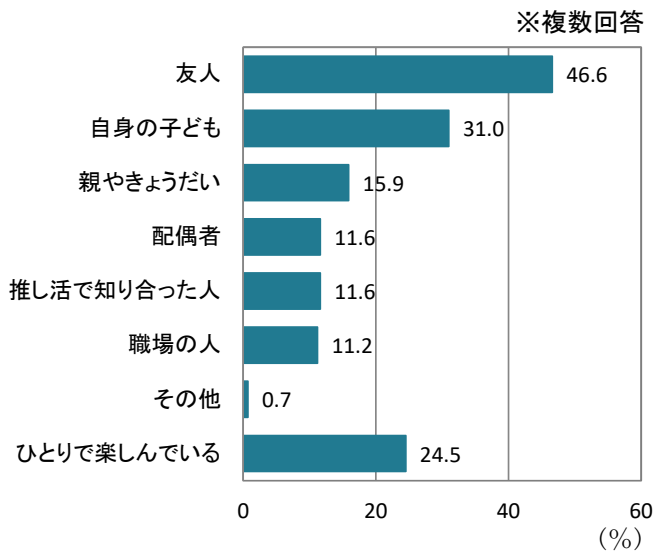
年代別に見ると、30歳代は「CDやDVDを買う」と「グッズを買う」、それ以外の年代は「ライブや舞台、イベントに行く」が最も高くなった。また、「推しが出ているCMや広告の商品、コラボ商品を買う」は20歳代や30歳代で比較的高くなっている(図表8)。

図表 8 具体的な推し活(年代別)

| | ライブや舞台、イベントに行く | CDやDVDを買う | グッズを買う | 映像や配信、動画を見る | ファンクラブに入会する | インターネットやSNSで情報収集する | 雑誌や書籍を買う | 推しが出ているCMや広告の商品、コラボ商品を買う | ゆかりのある場所へ行く | 推しとおそろいのものを買う | SNSやブログで発信する | オフ会に参加する | グッズを作る | 投げ銭をする | その他 |
|-------|----------------|-----------|--------|-------------|-------------|--------------------|----------|--------------------------|-------------|---------------|--------------|----------|--------|--------|-----|
| 全体 | 77.1 | 69.9 | 64.9 | 50.5 | 48.4 | 40.9 | 38.4 | 28.7 | 12.9 | 7.9 | 7.2 | 5.7 | 5.0 | 1.1 | 1.1 |
| 20歳代 | 87.9 | 78.8 | 84.8 | 60.6 | 57.6 | 54.5 | 54.5 | 48.5 | 21.2 | 12.1 | 15.2 | 9.1 | 3.0 | 0.0 | 0.0 |
| 30歳代 | 72.1 | 75.0 | 75.0 | 51.5 | 54.4 | 52.9 | 39.7 | 41.2 | 11.8 | 13.2 | 11.8 | 4.4 | 10.3 | 0.0 | 0.0 |
| 40歳代 | 70.2 | 64.9 | 59.6 | 57.9 | 45.6 | 45.6 | 35.1 | 24.6 | 8.8 | 8.8 | 8.8 | 5.3 | 3.5 | 3.5 | 3.5 |
| 50歳代 | 80.2 | 67.4 | 58.1 | 50.0 | 44.2 | 34.9 | 36.0 | 22.1 | 16.3 | 3.5 | 2.3 | 7.0 | 4.7 | 1.2 | 0.0 |
| 60歳以上 | 79.4 | 64.7 | 50.0 | 26.5 | 41.2 | 8.8 | 29.4 | 5.9 | 5.9 | 2.9 | 0.0 | 2.9 | 0.0 | 0.0 | 2.9 |

(4) 推し活を一緒に楽しむ相手

図表 9 推し活を一緒に楽しむ相手



推し活を「現在している」「以前はしていたが、今はしていない」と回答した人に、「あなたは推し活をどなたかと楽しんでいますか」と尋ねたところ、「友人」が 46.6%で最も高く、次いで「自身の子ども」が 31.0%となった。「ひとりで楽しんでいる」は 24.5%となった（図表 9）。

年代別に見ると、20 歳代と 30 歳代、60 歳以上は「友人」、40 歳代と 50 歳代は「自身の子ども」が最も高くなった。また、「自身の子ども」は 40 歳代、「親やきょうだい」は 20 歳代や 30 歳代で比較的高くなっている（図表 10）。

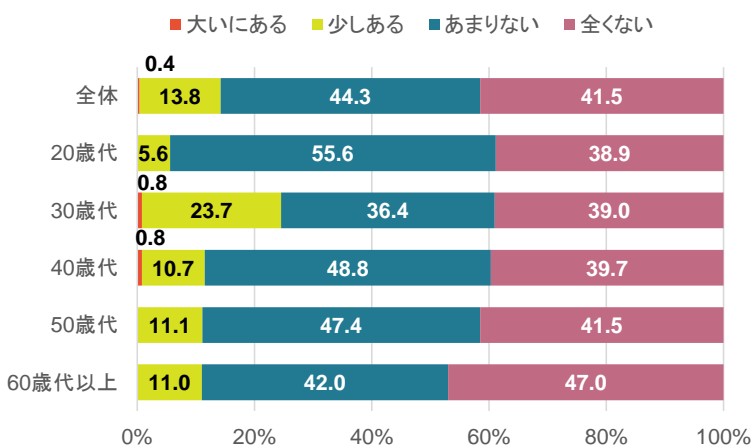
図表 10 推し活を一緒に楽しむ相手(年代別)

※複数回答 (%)

| | 友人 | 自身の子ども | 親やきょうだい | 配偶者 | 推し活で知り合った人 | 職場の人 | その他 | ひとりで楽しんでいる |
|-------|------|--------|---------|------|------------|------|-----|------------|
| 全体 | 46.6 | 31.0 | 15.9 | 11.6 | 11.6 | 11.2 | 0.7 | 24.5 |
| 20歳代 | 63.6 | 0.0 | 36.4 | 18.2 | 18.2 | 18.2 | 0.0 | 21.2 |
| 30歳代 | 55.2 | 17.9 | 26.9 | 9.0 | 7.5 | 13.4 | 0.0 | 29.9 |
| 40歳代 | 36.2 | 48.3 | 5.2 | 15.5 | 8.6 | 8.6 | 0.0 | 20.7 |
| 50歳代 | 38.8 | 41.2 | 9.4 | 7.1 | 14.1 | 11.8 | 2.4 | 20.0 |
| 60歳以上 | 48.5 | 30.3 | 6.1 | 15.2 | 9.1 | 0.0 | 0.0 | 33.3 |

(5) 推し活への興味

図表 11 推し活への興味

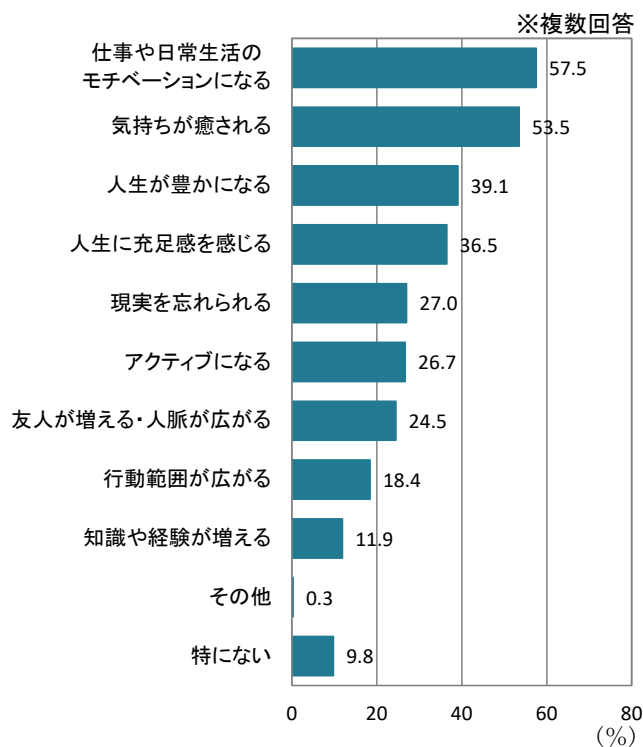


推し活を「したことはない」と回答した人に、「あなたは推し活に興味がありますか」と尋ねたところ、「大いにある」は 0.4%、「少しある」は 13.8%、「あまりない」は 44.3%、「全くない」は 41.5%となった。「大いにある」と「少しある」を合わせた割合は 14.2%となった。

年代別に見ると、「大いにある」と「少しある」を合わせた割合は、30 歳代が 24.5%で最も高くなっている（図表 11）。

(6) 推し活のメリット

図表 12 推し活のメリット



「推し活のメリットは何だと思いますか」と尋ねたところ、「仕事や日常生活のモチベーションになる」が 57.5%で最も高く、次いで「気持ちが癒される」が 53.5%、「人生が豊かになる」が 39.1%となった（図表 12）。

年代別に見ると、50 歳代は「気持ちが癒される」、それ以外の年代は「仕事や日常生活のモチベーションになる」が最も高くなった。また、「人生が豊かになる」は 20 歳代や 30 歳代で比較的高くなっている。

推し活の経験別に見ると、「友人が増える・人脈が広がる」、「特にない」を除く項目で、「現在している」が「したことはない」を 10 ポイント超上回っている（図表 13）。

図表 13 推し活のメリット(年代・推し活経験別)

| | 仕事や日常生活のモチベーションになる | 気持ちが癒される | 人生が豊かになる | 人生に充足感を感じる | 現実を忘れられる | アクティブになる | 友人が増える・人脈が広がる | 行動範囲が広がる | 知識や経験が増える | その他 | 特にない | |
|-----|--------------------|----------|----------|------------|----------|----------|---------------|----------|-----------|------|------|------|
| 全体 | 57.5 | 53.5 | 39.1 | 36.5 | 27.0 | 26.7 | 24.5 | 18.4 | 11.9 | 0.3 | 9.8 | |
| 年代別 | 20歳代 | 72.3 | 57.4 | 61.7 | 44.7 | 36.2 | 31.9 | 38.3 | 27.7 | 25.5 | 0.0 | 2.1 |
| | 30歳代 | 60.2 | 55.6 | 49.1 | 43.9 | 32.7 | 31.0 | 22.2 | 14.6 | 15.2 | 0.0 | 5.3 |
| | 40歳代 | 59.4 | 51.2 | 39.4 | 37.1 | 28.2 | 28.2 | 27.1 | 15.9 | 10.6 | 0.0 | 9.4 |
| | 50歳代 | 55.8 | 58.3 | 34.0 | 35.0 | 24.3 | 26.7 | 23.3 | 20.9 | 8.3 | 0.5 | 9.7 |
| | 60歳以上 | 48.0 | 44.9 | 25.2 | 24.4 | 18.1 | 16.5 | 20.5 | 18.9 | 9.4 | 0.8 | 19.7 |
| 経験別 | 現在している | 75.3 | 74.7 | 51.9 | 50.0 | 35.1 | 35.7 | 20.1 | 29.9 | 23.4 | 0.0 | 0.6 |
| | 以前していた | 59.1 | 57.3 | 43.6 | 36.4 | 30.9 | 30.0 | 20.0 | 19.1 | 10.0 | 0.0 | 0.9 |
| | したことはない | 51.2 | 45.5 | 33.9 | 31.9 | 23.4 | 22.5 | 26.9 | 14.4 | 8.5 | 0.4 | 15.1 |

3. 推しや推し活についての意見

「推しや推し活について、あなたの思いや意見があればご記入ください（自由回答）」と尋ねたところ、（図表 14）のような回答が寄せられた。

推し活を現在している人や以前していた人は、「楽しい」「癒される」といったポジティブな意見が多く聞かれた。一方、「物価高で推し活が制限されている」といった声もあった。

推し活をしたことがない人は、「良いと思う」「楽しそう」「羨ましい」などの肯定的な意見が多く見られた一方、「節度を守ってやるべき」「お金や時間の余裕がないとできない」といった声もあった。

図表 14 推しや推し活についての意見(推し活経験別・一部抜粋)

推し活を現在している・以前していた

- * 気持ちが癒されたり、現実逃避できるので、推しがいた方が人生楽しくなります。
- * 日常生活におけるメリハリや仕事のモチベーション作りにおいて、絶対大事！
- * (推し活は) ON、OFFを切りかえられるもの。はげまされるもの。様々な人の考え方を知ることができるもの。
- * 推し活という言葉がない時代からやっていることなので、推し活は、生活の一部となっています。
- * 年代を気にせず楽しめ、気持ちが若返る気がします。
- * 独身時代のキラキラした高揚感は、主婦として毎日生活していくなかで失われていきました。推しは、その感覚をよみがえらせてくれます。
- * とじ込もりになりがちな生活に明るさ、楽しさを見い出して、行動できるのは、健康面・精神面でもプラスに繋がると思います。経済循環にも一役買っていると思います。
- * お金に無理なく、家族の理解があれば楽しんでやれば良いと思う。
- * 学生の時にアイドルの推し活をしていました。その時は友達と話をしたりしてとても楽しかったです。今は子供が小さいから出来ないけど、将来娘と推し活ができれば楽しいだろうなと思っています。
- * 推し活貯金にまわすお金が、物価高の影響で減ってしまい、寂しいです。
- * 以前はコンサートに行きまくっていましたが、チケット代も高くなって、交通費もかかるので、地元だけの参加にしています。

推し活をしたことがない

- * 特定の物や人に依存するのはあまりよろしくないが、応援するのはとても良いと思います。それほど一生懸命になれるのは、ある意味うらやましくもあります。悪い事ではないと思う。
- * 「推し」「推し活」など熱中できるものができるといいなと日頃思います。「推し」「推し活」で人生が豊かになってみえる方々は、素敵だなと思います。「推し」のお話をお聞きすることは大好きです。
- * 推し活は経済を回すのに効果があると思います。物価高の現代なので「できる人が余裕資金内で」やれば良い事です。
- * 自分のモチベーションや生活にうるおいが出るのなら、とても良いと思う。周囲に迷惑がかからない様、適度な距離感を保って、活動してもらえると良いかと思う。
- * 自分の個性の一部であり、他人に自分を伝えるのに最も分かりやすく伝えられる手段の1つのように感じます。昔はネガティブイメージだったが、今はポジティブにとらえます。
- * 自分は全く興味がないが、子供がかなり熱心に推し活をしています。心配な面もありますが同じ事を好きな仲間とのつながりが、それこそ年齢や地域に関係なく築けているようで、楽しく話をしてくれる姿を見ると、これもありかなあ…とってます。心の寄り所になっているようなので、しばらくは見守ってあげたいと思っています。
- * 今は自分の時間がないが、時間にゆとりができれば推し活も楽しいのではないかと思う。今まで家族のために使っていたお金や時間を、子どもが1人立ちしたら自分のために使っていきたい。
- * 今のところテレビでスポーツや役者を応援するが気持ちだけが多い。とくにそれ以上は行動していない。
- * 夫が推しに大量投資しているので、私はやらない。
- * 日常の生活で時間はもういっぱいなので、時間があれば推し活より睡眠に充てたい。
- * 現在は物価も上昇し、子供の教育費にも出費がかさみます。“推し”どころではありません。

以上